



- NEWS RELEASE -

SEGA-SAMMY  
GROUP

2005年9月1日

株式会社セガ

## セガ、次世代業務用汎用CG基板「LINDBERGH (リンドバーグ)」を開発 第一弾対応タイトルとして「ザ・ハウス・オブ・ザ・デッド4」を今冬より稼働開始予定

株式会社セガ(本社:東京都大田区、代表取締役社長兼COO:小口 久雄、以下セガ)は、次世代業務用汎用CG(コンピュータグラフィックス)基板「LINDBERGH(リンドバーグ)」(以下、LINDBERGH)を開発、このたび生産段階に入ったことを発表いたしました。

「LINDBERGH」は、アプリケーション開発が容易なPCベースで構成されており、インテル社製のCPU\*1、NVIDIA社製のGPU\*2、サウンド用DSP\*3を搭載し、業務用汎用CG基板として業界最高性能を誇ります。また、業務用ゲーム機向けのネットワーク技術基盤である「ALL.Net」へ接続するための通信機能も標準で備えています。さらに、独自のセキュリティシステムによりアプリケーションの不正な複製を防止します。

セガは、アミューズメント市場におけるリーディングカンパニーとして、「LINDBERGH」を通じて既存の基板では実現しなかった高画質、高音質で表現されたハイスペックなタイトルの供給により次世代アミューズメントの具体的提案を行い、常に進化するエンタテインメントの提供を行ってまいります。

セガは「LINDBERGH」を採用した第一弾対応タイトルとして「ザ・ハウス・オブ・ザ・デッド4」を今冬に稼働予定であり、その後も当社を代表するビデオゲームタイトル「バーチャファイター5」をはじめとして、その他にも「ΨΦ PSY-PHI(サイファイ)」、「パワースマッシュ3」、「アフターバーナー(仮称)」等、多彩で魅力的なタイトルラインナップを計画しています。セガは、9月1日より日本コンベンションセンター(幕張メッセ)にて開催される「第43回 アミューズメントマシンショー」に「LINDBERGH」を出展いたします。

1 Central Processing Unit 中央演算処理装置。

2 Graphics Processing Unit 3D グラフィックスの表示に必要な計算処理を行なう半導体チップ。

3 Digital Signal Processor デジタル信号処理を行う専用のマイクロプロセッサ。

### 【LINDBERGH (リンドバーグ)仕様】

CPU	HT テクノロジ対応 インテル® Pentium® 4 プロセッサ 3GHz
メモリ	184pin DDR SD-RAM PC3200 512MB × 2(Dual)
GPU	NVIDIA 製 GPU 搭載 256bit 幅 GDDR3 メモリ 256MB 搭載 Vertex Shader 3.0. Pixel Shader 3.0 対応 同じ映像でも異なる映像でも 2 画面出力が可能 (解像度設定も別々に可能)
サウンド	3D オーディオシンセサイザーチップを搭載 最大発音数: 64 音 5.1ch 出力対応
入出力	ビデオ: アナログ出力アナログ D-Sub15pin、 アナログ/デジタル出力 DVI-I 端子の 2 出力 サウンド: 5.1ch (フロント 2ch は RCA コネクタ使用) SP-DIF (光出力) LAN: On board 10/100/1000 BASE-TX 業務用ゲーム入出力: JVS I/O コネクタ シリアル: 2ch (1ch は 232C と 422 の切り替え可能) USB 2.0 × 4port
その他	業務用オリジナルセキュリティ機能 アプリケーション供給: DVD ALL.Net 接続対応の通信機能を標準サポート

LINDBERGH (リンドバーグ) 特設ホームページ: <http://sega.jp/arcade/lindbergh/>

(開設日) 2005 年 9 月 1 日

# LINDBERGH™



© SEGA Corporation

記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。